

加治木図書館 11月の展示紹介



夏目漱石 没後100年 今出会う、漱石文学の世界



『漱石のたくらみ』
熊倉 千之/著
(筑摩書房)

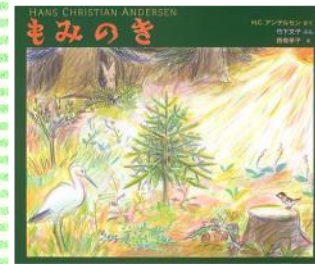
近代文学を代表する「国民作家」の
魅力を探ってみませんか？

平凡な市井の夫婦の「こゝろ」に生じた一筋の裂
け目。克明な描写の陰に巧みに織り込まれた漱石
文学の秘密とは？漱石最後の作品「明暗」が連載
228回で完結のはずだったことを明らかにし、残され
たテキストの精読から未完部分を推定する。



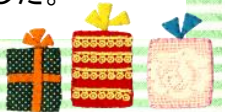
ハッピー★クリスマス

家族で過ごすハッピーなクリスマス。
本を読めばワクワク感も高まります♪



『もみのき』
H.C.アンデルセンさく、竹下 文子ぶん、西巻 茅子え (岩崎書店)

早く大きくなりたいと願っていた森の
小さなもみの木。毎年、もみの木は少し
づつ、背がのびました。「ああ、もっとも
っと大きくなりたい」もみの木は、そう
いって、ためいきをつきました。



今年の汚れは今年のうちに！

キレイな家で、
清々しく新年を迎えたいですね



『ラクチンおそうじ虎の巻 ナチュラル洗剤で安・楽・早』
本橋 ひろえ/著 (ディスカヴァー・トゥエンティワン)

汚れの性質と、それに合った洗剤選びのルール
を知るだけで、そうじは驚くほど楽になる！重
曹、石けん、クエン酸などのナチュラル洗剤を上
手に使ったラクチンおそうじ術を紹介します。



心がポカポカする絵本

冬は心の中からあったまろう😊



『どんなにきみがすきだかあててごらん』
サム・マクブラットニぶん、アニタ・ジェラームえ、小川 仁央やく (評論社)

チビウサギとデカウサギは大の仲良し。
「ぼくはきみのことこーんなに好きだよ」
二匹は腕を広げたり、背伸びしたり、飛び
上がったたり、どんなに相手を好きか言い合
うのです。絵もお話もほのぼのした絵本。

